

## 令和5年度 知多東地区ワイルドラリー

知多東地区 地区副コミッショナー 田村 洋佑

令和2年1月に発生した「新型コロナウイルス感染症」は、急激に感染拡大しましたが、令和5年5月に第5類へ分類され、行政が様々な要請・関与をしていく仕組みから、個人の選択を尊重し、自主的な取組みを基本とした対応に変わりました。その対応を受け、令和6年1月21日(日)に「令和5年度知多東地区ワイルドラリー」を実施し、今回は、スカウト運動のねらい「Creating Better World (より良き世界をつくる)」を念頭として、特に、スカウト教育法(8つの要素)を重視しました。プログラムの内容は、各団の班毎に、ボーイスカウト部門の基本となる伝統的な「A型テント」の設営・撤営、「立かまど」の製作、野外料理を体験しました。

当日は、あいにくの雨の中、スカウトが自発的に、班活動を通じて、それぞれの自主性、協調性、社会性、たくましさやリーダーシップが育めたと実感しています。



## 知多北部地区 防災ラリー

知多北部地区 行事・国際委員長 早川 権慈

令和6年2月11日(日) 東海市太田川駅前どんでん広場において、知多北部地区(大府市、知多市、東海市、東浦町)「防災ラリー」が開催されました。「そなえよつねに 災害なんかに負けないぞ」をテーマに設けられたブースで、防災に関する体験を行いました。新聞紙での食器作り、障害物を避けてゴールを目指す、AED、煙避難などを体験し、防災への意識を高めました。また、他団及び部門の異なるスカウトと交流することを通して、多くのスカウトとともに活動することの楽しさも知りました。



## 「地域のイベントに奉仕参加」

知多西南地区 常滑第6団 団委員長 片山 貴規

令和6年2月24日(土)25日(日)の2日間、常滑市の青海市民センターで行われた青海公民館まつりに参加致しました。防災をテーマとし、防災キムスや牛乳パックを使ったホイッスル作り等一般の方が参加いただけるブースの運営をしました。また、活動展示も行いました。地域の方々にはボーイスカウトについて知っていただける良い機会となりました。

